

## 企業は英国のEU脱退（BREXIT）がネガティブな影響を及ぼすと予測



ドイツ商工会議所がドイツ企業900社を対象に行ったBREXITに関する調査「Going International 2018」では、4社に1社が対英国貿易は悪化すると回答したことが明らかになった

ドイツと英国の貿易量は2017年、1215億ユーロを記録した。BREXITによってドイツでは75万人の雇用と1400億ユーロに上る投資が影響を受けるとされている。また英国に拠点を構える約2500社のドイツ企業の支店とその40万人の従業員、さらにはドイツに進出している1400社の英国支店とその2万4000人の従業員も影響を受けるだろう。

多数のドイツの企業が2019年3月30日に実施される離脱に鑑み、今後のビジネス展望を悲観的に捉えている。特に英国から商品を輸入している企業や、金属産業、自動車および同部品産業ならびに卸売業の企業でその傾向が強い。また規模が大きい企業ほど懸念は大きい。すでに英国との貿易量は減少傾向にあり、またBREXITの決定を受け、英ポンドは対ユーロで下落した。これは英国の購買力を低下させ、さらにドイツ企業の売上高を悪化させている。英国はドイツにとって3番目に大きな販売市場だ。

2017年の英国の経済成長率は1.5%となり、EUの平均2.1%を大きく下回った。

BREXITは、企業に多くの不確実性と不安をもたらしている。英国の企業と直接取引をしない企業でも、サプライヤーや顧客構造が複雑化し、絡み合う今日、影響を受ける可能性がある。約3万社のドイツの輸出企業にとって通関や技術認証の手続きが特に懸念事項となっている。一方、BREXITに対して備えをしているのはまだ7社に1社だけ。

91%の企業が物の移動の制限や輸送コストの上昇、また通関申告と承認手続きの煩雑化を懸念している。さらに人の自由な移動、一元的立法制度、サービスの自由な提供、またこれまでEUが成し遂げてきた成果、そして域内市場に関しても影響を懸念する声が上がっている。

従って、今後英国とどのような関係とルールを構築するかをできるだけ早く明らかにする必要がある。NRWジャパンは引き続き日本企業の皆様にBREXITが及ぼす影響に関しアドバイスしていく。

#### 参考資料

## Save the Date! 5/24 ( 横浜 ) セミナー「日独の次世代モビリティ戦略」開催



ドイツポストDHLの配送を担うStreetScooterは100%EVの商用車。アーヘン工科大学発のStartupが開発した、維持コストも修理コストも安価な、まさに持続可能な電気自動車だ。セミナーではその革新的なコンセプトを紹介する。また、KPMG、デンソー、日清紡ブレーキ、旭化成や、メカトロニクス制御システムの開発のリーディングカンパニー dSPACEが登場

大きな変革の流れにある自動車産業。100%電気で走行するEV車や、究極のエコカーと言われるFCV車が大手自動車メーカーのみならず、startupsの手によって生み出され、バリューチェーンの構造が大きく変貌を遂げつつある。今般のセミナーではこの潮流の中、どのような事業展開をしているのかを紹介しながら、ドイツ・日本の視点から今後の自動車産業の未来を展望する。

【講演】ドイツポストDHL・StreetScooter社 / 株式会社デンソー  
エグゼクティブフェロー グローバル技術渉外 中川 雅人 氏/  
KPMGコンサルティング / 日清紡ブレーキ株式会社 取締役専務執行役員  
営業機能・企画機能 重政 達弥 氏 / 旭化成 / dSPACE Japan  
株式会社 営業部 営業促進グループ グループリーダー 筒井 敏彦 氏 /  
NRWジャパン 代表 ゲオルグ・ロエル

日独の次世代モビリティ戦略 -  
業界の構図を塗り替える成功事例: NRW州発ドイツポストDHLグループ  
StreetScooter社などを中心に

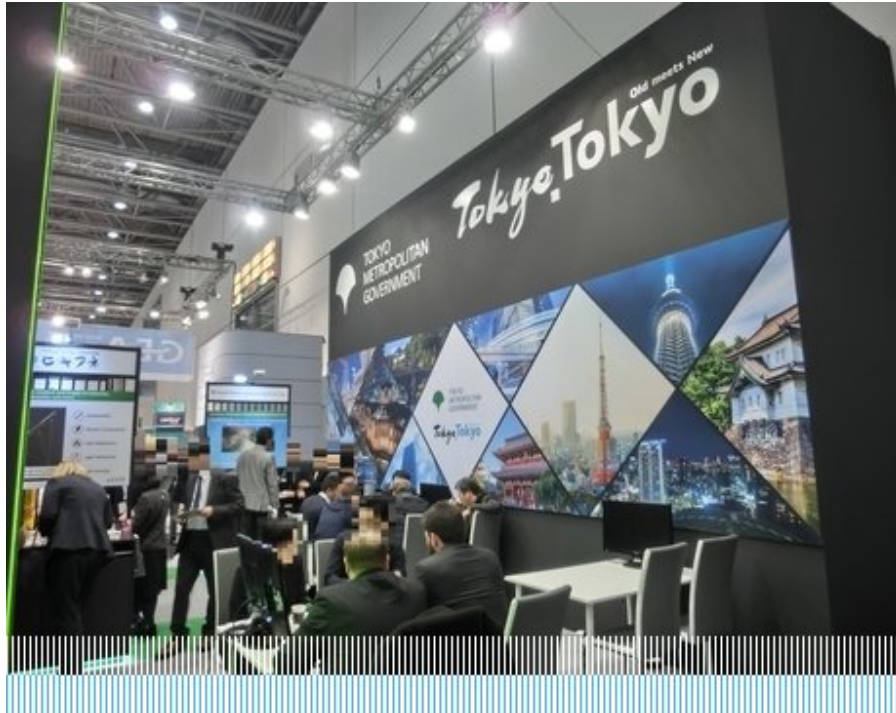
日時: 2018年5月24日 ( 木 ) 14:00 - 18:00

会場: ヨコハマ グランド インターコンチネンタル ホテル 3F 「パシフィック」

[プログラム・お申し込み](#)

申込締切: 5月17日（木） 参加費無料 日英通訳付き 定員150名

## 東京都がデュッセルドルフの「COMPAMED 2018」出展企業を募集



コピーライト: 東京都産業労働局商工部経営支援課

昨年に続き、東京都はデュッセルドルフで開催される国際医療機器技術・部品展「COMPAMED

2018（会期：11/12～15）」で東京パビリオンを設置し、募集する10社の出展企業と共に都として一体的なPRを行う。現地企業とのマッチングも組み、海外展開の促進を図る

毎年11月にデュッセルドルフで開催されるデュッセルドルフで開催される国際医療機器技術・部品展

「COMPAMED」は医療機器部品や関連システム・モジュール等に特化した専門見本市で、約2万人の来場者を集めている。東京都は都内の医療機器関連企業の海外展開を促進するため、公募で出展企業10社を募り、東京パビリオンで一丸となって技術力をプロモートする。出展費用や商談通訳費用を都が負担する他、ドイツ現地での医療機器企業との商談が組み、積極的にサポートする。

募集締切：2018年4月11日（水）

募集企業：10社

[募集詳細](#)（東京都ホームページ）

問い合わせ：東京都産業労働局商工部経営支援課 Tel.03-5320-4798

## インダストリー4.0の “ Hidden Champion ” : TURCK ( ツウルク )



自動運転、IoT、スマートシティ構想など、「繋がる」社会の登場は間近まで迫っている。ドイツではそれをインダストリー4.0と名付け、政府主導のもと着々と準備が進んでいる

そこで欠かせないのが、「繋げる」技術。センサやコネクタといった分野だが、NRW州にはこの領域における “ Hidden

Champion ” がいる。1965年創業のTURCK ( ツウルク ) だ。家族経営で始まったTURCKは現在では4,500人以上もの従業員をかかえる企業へと脱皮。さらに目を見張るのはその成長率だ。2017年、TURCKは前年比約18%の成長を記録し、初めて6億ユーロ ( 約790億円 ) 超えの売上を達成した。また、同年9月末、総床面積4,200㎡にも及ぶ新しい本社ビルをNRW州の社員のネット投票が重視される会社格付けランキング「ベスト・雇用者」では、上位につけた。

さらにTURCKは2020年までのアジェンダを発表。インダストリー4.0とそれに伴うオートメーションにより戦略的に対応するため、部品レベルにとどまらず、包括的なシステムの提供を強化する方針を掲げた。

NRW州はインダストリー4.0に関連するドイツ国内トップクラスの大学や研究機関、企業の集積地。世界的に有名な企業や機関だけでなく、TURCKのような “ Hidden Champion ” からも目が離せない。

参考資料

## 私とドイツ・NRW (Vol.5 前編) たかがコミュニケーションされどコミュニケ ーション



ドイツNRW州で赴任時の体験を語って頂くシリーズ5回目。今回はPwCコンサルティング合同会社のパートナー 鈴木雅勝氏が登場。同氏の赴任期間は1年半と決して長くはないが、家族4人で赴任し濃い経験をしたよう。世界大手の会計事務所が凌ぎを削るデュッセルドルフでの体験は如何に？ 同内容は画像満載でこちらからも閲覧可能

プライスウォーターハウスクーパース (PricewaterhouseCoopers: PwC) は、いわゆる「Big4」と言われる世界4大会計事務所の一つで、世界160カ国に拠点を持ち、約20万人の社員を有するプロフェッショナルサービスファームです。

< 中略 >

実は、それまで日本で働いていて、年齢とポジションが上がるほどに強く求められるようになっていった“空気を読んだ会話術”にストレスを感じていたのです。言いたいことがあるのに言えない、言うべきことがあるのに言わない - 日本社会独特の文化ですよ。

それだけにドイツ人のストレートでオープンな物言いが良い意味でのカルチャーショックで、実に爽快でした。自分の意見や感情を、余計な心配や装飾や偽りもなく

、真っ直ぐそのまま“普通”に口に出せることがこんなにも心地よいとは [続き >](#)



## 2018年2月NRW.BANK.ifo景況感指数 (速報)



コピーライト: NRW.BANK

NRW.BANK.ifo景況感指数は2月も引き続き好調だった。アンケート調査回答企業の現況評価は前月比で悪化したが、先行き動向では確信的な観測が再び強まった

製造業の2月の景況感は引き続き高水準を維持した。企業の多くが現況評価を高め、今後半年間の先行き動向についても前月と同程度の楽観的な観測を示した。建設業の2月の景況感は前月をさらに上回った。アンケートでは現況に対してポジティブな評価を下した企業数は減少したが、しかし先行きについては再び確信的な見方が明確に打ち出された。小売業の景況感も2月回復した。企業は現況評価を引き上げただけでなく、今後の動向でも従来示してきた懐疑的な見方を弱めた。卸業の景況感は直近5ヶ月比で落ち込んだ。現況評価は前月比で下がったものの、今後のビジネス動向に関しては期待感による確信的な観測が強まった。

NRW州の景況感指数 (季節要因調整済)

月/年	03/17	04/17	05/17	06/17	07/17	08/17	09/17	10/17	11/17	12/17	01/18	02/18
景況感指数	13.5	19.5	16.9	21.3	22.4	21.7	22.4	22.9	23.7	23.6	23.5	23.3
現況	22.1	31.1	25.0	31.1	32.9	31.6	31.9	32.2	31.8	33.3	36.8	35.1
期待指数	5.1	7.1	9.2	11.8	12.4	12.3	13.3	14.1	16.0	14.4	10.9	12.1

出典: NRW.BANK

## Startup Week in デュッセルドルフ



デュッセルドルフで4月13～20日「Startup-Week」が開催される。7日間に渡って170ものイベントが開かれ、スタートアップの戦略やマーケティング、ファイナンスや法律まで幅広いテーマの専門家が結集！

一週間にわたり、NRW州の州都デュッセルドルフでスタートアップ・イベントが開かれる。また、会場は市内の色々なファシリティを利用して行われる。170ものイベントの中には「日独ビジネス・ネットワーキング」も組み込まれているので、是非ご参加ください！

Startup Week Düsseldorf

日時：2018年4月13～20日<金>（12日にもプレ・イベント有）

会場：デュッセルドルフ市内各所

[ホームページ](#) [各プログラム](#)（希望のプログラムをクリックし、申し込み）

イベント：170イベント（日独ビジネス・ネットワーキング、コンセプト開発、ブランディング、オンラインマーケティング、グロースハッキング等）

参加企業・団体：トリバゴ、日独産業協会、ドイツ銀行、コンサルティング企業、デュッセルドルフ市経済振興局等

参加費：一部有料